

櫻守の会

2023年11月号

2023年11月1日(通巻294号)
発行：櫻守の会代表 近藤 茂
〒665-0485 宝塚市栄町3-4-10-505
会員数 103名(10月25日現在)
HP：<https://www.sakuramori.net/>

つれづれなるままに…(櫻守の会でのボランティアで)

北村 誠司

私はデスクワークの仕事中心の生活を長年続け、余暇にする運動も中年以降はときどき近くのプールで泳ぐか山歩きするぐらいでしたので、定年になって勤めに出ることがなくなるとますます体を動かさない不健康な生活になるのではと気になっていました。たまたま目にしたのが屋外でする櫻守の会の活動と室内でするヨガのような体操でした。

どちらも何も老人の会というわけではありませんが、当会についていえば、会の趣旨に共感できるだけでなく、定期的に私を外に連れ出して労働する機会を与えてくれるありがたい存在で、健康にもよいのではと思われました。特に、子どもの頃から家族や友人と山歩きをするなどして自然に親しんできましたが、自然の中で何人かで協力しながら作業するような機会はなく、そのことが魅力的でした。実際に何度か作業に参加したり、総会に出たりしてみると、森林作業の経験の全くない私のような者にもいろいろと親切に教えていただけてすぐになじめましたし、以前、別の方も書いておられましたが、会員の方々の桜や植物、その他の生物に関する知識や愛情(思い入れ)や作業力量、この会報の発行を含む会の運営に至るまで脱帽するばかりで、啓発されることが多く、活動地でひたすら淡々と活動に従事される姿勢に感動しました。

また、長年六甲山を中心にあちこち低山を歩いて多くの植物を目にしても、名前を教えてくれるような友人はいなかったので、その面でも刺激を受けることができ、この年になって思ってもみなかった新たな世界が開けた感じです。

あまり頻繁に活動に参加できていませんが、単発ではなく継続的にボランティア活動に従事するのは初めてですので、「ボランティアって何だろう」と考えることもあります。おそらく会員の自発性が基本になっていて、「自分自身がやっていて意義を感じたり、楽しいからする」という発想があるのでしょう。無給だから当たり前なのかもしれませんが、このこともすがすがしい感じがします。



早春の六甲山はタムシバが白く咲き、美しい

会の運営に御苦労は多いと思いますが、私にとっては、良好な自然環境の保全に貢献できる貴重な機会であるだけでなく、このように個人的に十分意義のある会なのです。今後さらに年をとると私もどうなるか、実際に年をとって初めてわかる(身にしみる)と思いますが、日野原重明さんは著書の中で"新しいことを始めることさえ忘れなければ、老いるものではない。"という哲学者のことばを引用されていました。できるだけこういった気持も大切にしながら、当会の活動を継続していきたいと思う今日この頃です。

***** 目次 *****

- P1 序文：つれづれなるままに…(櫻守の会でのボランティアで)
- P2 2023年10月度活動実績表
- P2~5 活動報告：桜の園(亦楽山荘)、青葉台、ゆずり葉の森、山手台、武庫山の森、自然観察会
- P5~7 お知らせ・案内：運営委員会報告、たからづか環境フォーラム、芋煮会、会員動向、武庫川エコハイク等
- P7~8 櫻守ひろば：後輩に伝えたい櫻守の技術・技能、会員紹介
- P8 活動予定表

<2023年10月度 活動実績表>

| 月日 | 活動地・参加者 ()内は会員外 | 天候 | 作業内容 | 人数 |
|---------------|---------------------|-----------|--|-----|
| 9月24日 (日) | 桜の園(亦楽山荘) 18名 | 晴れ | (赤松植樹地～休憩所) 草刈りと低灌木の除伐 | 5 |
| | | | (城ヶ丘上部) シロバナウンゼンツツジの植生見回り | 3 |
| | | | (桜の尾根) 桜の尾根への作業道階段補修、作業道周辺の草刈り除伐 | 7 |
| | | | (桜坂) コナラ伐採木、周辺の倒木処理 | 3 |
| 9月27日 (水) | 青葉台 17名 | 曇り後 晴れ | (陽光広場、行者山登山路(青葉台口～小林堰堤)) 草刈り | 6 |
| | | | (行者山登山路(北逆瀬台口～合流点)) 草刈り、園路の整備 | 5 |
| | | | (キツネの森、逆瀬台小学校裏北斜面、北逆瀬台口) 枯れ木(松、コナラ)の伐採 | 6 |
| 9月30日 (土) | ぶらざこむ1 7名 | — | 会報印刷・発送 | 7 |
| | | | 9月度運営委員会 | 7 |
| 10月1日 (日) | 武庫山の森 13名 | 曇り | (東口・南谷堰堤) 入口付近のモミジを覆っている木の皆伐 | 3 |
| | | | (武庫山ルート) 南ピーク付近の間伐 | 5 |
| | | | (塩谷ルート) 大桜4号付近の枯コナラ倒木の処理 | 5 |
| 10月4日 (水) | 桜の園(亦楽山荘) 18名 | 曇り後 晴れ | (赤松植樹地～休憩所) 園路脇の枯松等の伐採 | 6 |
| | | | (桜の尾根) 作業道の階段補修、伸びすぎたモチツツジ等の剪定、除伐、除草 | 7 |
| | | | (親水広場周辺) 武庫川河原周辺の草刈り、草引きと清掃 | 5 |
| 10月8日 (日) | 山手台 21名 | 曇り | 自然観察会 | 21 |
| 10月10日 (火) | ゆずり葉の森 14名 | 晴れ | (県宝谷平(白瀬川支流川床含む)) 笹、シダ等草類と灌木の刈り取り | 8 |
| | | | (ゆずり葉ピーク路、ドングリの丘) 枯れ木、倒木の処理 | 3 |
| | | | (ゆずり葉ピーク路) 草刈り | 3 |
| 10月13日 (金) | 桜の園(亦楽山荘) 21名 | 晴れ | (赤松植樹地) 枯松等の伐採 | 6 |
| | | | (桜坂&桜の尾根) 土留め柵補修、常緑樹の間伐・剪定及びモチツツジの剪定 | 8 |
| | | | (親水広場周辺他) 武庫川河原周辺の草刈り、倉庫前のウッドデッキ補修、樹名板設置 | 7 |
| 10月17日 (火) | 山手台 22名(1) | 晴れ | (南斜面) 枯れ松伐採 (北斜面; 水平道) 除伐 | 8 |
| | | | (北斜面; 平地) クズ・イバラなどの刈り取り、クズ根の掘り起こし | 7 |
| | | | (アジサイロード) 草刈り、倒木処理、除伐 | 7 |
| 10月21日 (土) | 武庫山の森 21名(1) | 晴れ | (道沿い) フェンス際、溝、石垣の草と笹の処理 | 21 |
| 延べ参加者数 | | | | 179 |

< 活 動 報 告 >

桜の園 (亦楽山荘)

9/24 (日) 朝夕はだいぶ涼しくなったものの、日中の暑さは相変わらずでした。桜の尾根では、作業道階段を頑張って23段施工、夏の間に繁った雑草の草刈りやモチツツジの剪定を行いました。赤松植樹地では、サクラ周辺のササやススキ、日差しを遮る低灌木の除伐、赤松休憩所でも、広場の草刈り、見通しを遮る常



桜の尾根作業道
草刈りして通行可にした



作業道階段の改修 鉄筋杭打ち込み



赤松休憩所の草刈り灌木除伐

緑等の伐採を行いました。桜坂登り口のアオキ皆伐後に目立ってきたコナラ伐採木や周辺の倒木を処理しましたが、作業中にオオスズメバチが飛び出し、避難しました。夏の間休止していたシロバナウンゼンツツジの植生を見回りました。

10/4 (水) 10月に入り朝は随分涼しくなりましたが、日中は風も無く日が照ると蒸し暑く汗だくの作業でした。赤松休憩所付近まで機材を荷揚げ、チェーンソーで枯れ松、ソヨゴを伐採しました。作業はロープやチルホールを使い安全確実な伐倒作業に徹し、新人のチェーンソー OJT も実施しました。前回に引き続き桜の尾根の作業道階段補修と伸びすぎたモチツツジ等の剪定、除伐を実施しました。親水広場下の武庫川河原の草刈りを行いました。



桜の尾根
トリマーで低草木の先端部刈り取り



赤松植樹地周辺
枯松伐採ロープ掛け



親水広場下
武庫川河原の草刈り

10/13 (金) 爽やかな秋晴れの活動日和でした。赤松植樹地周辺の伐採作業を継続しました。互いに接近した枯松3本を慎重に伐採し、他にヤマザクラの日照を遮るソヨゴなども伐採しました。以前から気になっていた桜坂の土石で傾いた土留め柵を補修しました。桜の尾根では枯松3本を伐採すると共に、常緑樹の間伐・剪定やツツジ等は一群ごとに株立ち数を半分以下まで伐採することで、風通しや日光が地面に到達する割合をアップさせました。遠見小屋前のデッキ部分の腐蝕した丸太を補修・交換しました。樹名板の追加も実施しました。
(瀧本 記)



赤松植樹地周辺枯松伐採
チルホールで牽引



桜坂の土留め柵 倒れかかっている
柵の杭を打ち直す



遠見小屋前のウッドデッキ補修

青葉台

9/27 (水) 陽光広場の草刈り、北逆瀬台口～行者山登山路合流点間でシダ刈りと登山路危険箇所(大岩が多く、急坂でステップ間段差が大きい)で岩を削り取って階段1段を追設するとともに、園路/登山路分岐点



陽光展望台急斜面を鎌で草刈



キツネの森で枯れコナラ伐採



行者山登山路岩場急坂・岩を
砕き取って階段を追設

に廃棄被害を受けた道標を、地面との接合強度を改善して再建しました。またキツネの森～北逆瀬台口間の枯れ松、枯れコナラを十数本伐採しました。(加賀野 記)

ゆずり葉の森

10/10 (火) 11/17 ゆずり葉の森で予定されている逆瀬台小学校の『環境体験学習』に備えて広場と園路周辺の草刈りを中心に作業しました。先ず県宝谷平で白瀬川支流川床も含めて草、灌木等の刈り取りを、またゆずり葉ピーク路でも草類と草刈り取りの邪魔している灌木を刈り取りました。更にはゆずり葉ピーク路とドンダリの丘で増えている大～小の枯れ松の伐採も行いました。(加賀野 記)



白瀬川支流の川床にもハリエンジュ等が繁茂していた。



県宝谷平と白瀬川支流川床双方の雑草、灌木の刈り取り実施



作業後の県宝谷平と白瀬川支流川床

山手台

10/17 (火) 将来の満開の桜を夢見て、北斜面に桜を植樹することに決めました。来年の2月に南西角の平地部分に、そのおよそ3年後に斜面部分に植樹することを予定しています。今月から少しずつ準備作業を進めます。

今日、1班は南斜面の枯れ松伐採と北斜面水平道で除伐を行い、すっきりした景観になりました。2班は北斜面の平地部分で草刈りおよびクズ根の掘り起こしを行いました。しかしクズ根の掘り起こしは大変な重労働ということが分かりましたので、クズの根絶には別の方法を考えたいと思います。3班は、アジサイロードで草刈りおよび除伐等の整備を行い、明るく安全な道になりました。(岡 記)



南斜面；枯れ松伐採中



北斜面；クズ根の掘り起こし

武庫山の森

10/1 (日) 朝晩過ごしやすくなり終日作業に戻しました。東口付近の継続でモミジを覆っているアカメガシワを皆伐しました。掛り木になることもありますが無事処理しております。まだまだ残っているので次回以降に継続します。武庫山ルート南ピーク付近の間伐をしました。少し前に東側を間伐しましたが今回は西側を間伐しました。ルートを間違えそうな場所は間伐した木を積んで置きました。塩谷ルートの大桜4号付近に倒れた枯コナラの処理をしました。2本の倒木がありチェーンソーも利用して処理しております。



枯コナラの処理

10/21 (土) 今回は全員で道路沿いのフェンス際、溝、石垣の草や笹を綺麗に取り除きました。全員で一つの作業をすることの一体感、作業前後で見違えるようにすっきりした成果に充実感がいつも以上にあった

と感じております。外観を綺麗にすることで森全体の印象が良くなることも期待しております。

(横山 記)



フェンス際の草刈り



すっきりしたフェンス際

自然観察会報告

山下 康

10/8 (日) 雨の心配もありましたが、初めてとなった山手台での自然観察会は、21名と大勢の参加者に集まってくれました。

花はヒヨドリバナやツクシハギが咲いているくらいでしたが、ツクバナガシやミズキなど他の活動地ではあまり見られない木を観察することが出来ました。園路には、様々なドングリやクリの実が落ちていたり、シャシャンボやムクノキ、エノキの実が未成熟ながらたくさん付いていたり、秋を実感できる貴重な時間となりました。



南斜面でシャシャンボの観察



ツクシハギの花

< お知らせ・案内 >

運営委員会報告 (9月度)

代表 近藤 茂

2023年9月30日(土) 9:30~11:30 ぷらごこむ1

1. 各活動地トピックス

・ゆずり葉の森隣接の住民(逆瀬台2丁目)からの庭に侵入している枝葉除去依頼・・・従来から当会が白瀬川支流の河床に生えている草木の整備を行っていた経緯から、エリア管理者の宝塚市と協議の結果、当会が対応することになった。

2. 来年(2024年)の総会

①会全体の行事を円滑に進めるため、2024年は総会を5月18日(第三土曜日)に、武庫山の森の活動を翌5月19日(日曜日)に行う方向で進める。

②第二部で救急措置訓練(心マッサージやケガ時の措置等)ができるか、消防署に打診する。

3. 外部講習会へ参加した会員の感想(最近下記の2つの外部講習会へ参加した)

・刈払い機講習会(主催:北県民局ひょうごアドプト・宝塚NPOセンター)・・・プロから多くのことを教えてもらい、経験者にも非常に参考になった。次回以後多くの会員の参加が望ましい。両肩式の吊りベルトの推奨があり、試しに1セット導入することにした。

・森林ボランティア講座(リーダー入門編:主催:兵庫県庁 治山課)・・・受講には一定の経験が必要であり、高い技術習得の良い機会であると感じた。講習場所が遠隔地で車移動が難点。

4. 来年度の桜バスツアー・・・土日曜日は交通渋滞があり、また昨今の状況(現役の会員が増えている、バスでの密閉状態を好まない人がいることなど)から、平日のバスツアーに多くの会員の参加が見込めないため、実施しないことにした。

“たからづか市民環境フォーラム 2023”の開催について

運営委員会

“たからづか市民環境フォーラム 2023”が下記の要領で開催されます。

日時：2023年12月2日（土）13時～16時

場所：宝塚市立中央公民館（宝塚市役所前）

内容：＜今年のテーマは「生物多様性」です＞

講演「宝塚を生きもののにぎわうまちに」：神戸女学院大学名誉教授 遠藤 知二さん

環境啓発ポスター表彰式、環境衛生実践功労者表彰式

環境保全団体による取組発表：櫻守の会（代表の近藤茂が発表します）

環境学習・研究発表：宝塚北高校生物部の皆さん

参加申し込み：事前の申し込みが必要です。

10月末に配布される広報「たからづか」11月号に記載の方法で申し込んでください。

宝塚市民でない方は近藤までご連絡ください。近藤が代理で申し込みを行います。

近藤茂 080-5709-3630、kondo3410@suisui.ucom.ne.jp、konkon1253@yahoo.co.jp

芋煮会のお知らせ（再掲、但し「*その他」事項の集合時間変更あり）

運営委員 神野 徳子

下記の要領で芋煮会を開催します。大勢の皆様のご参加をお願い申し上げます。

*日 時： 11月8日（水） 雨の時 9日（木）

*開 始： 11時 親水広場近く 河川敷

*参加料： 1000円 申込時徴収（不参加時返金無し）

*会員外： 5名まで家族・友人の参加可能（会員と同額）

*申 込： 各活動地で10月より運営委員が受け付けします。

それ以外は神野（E-mail noriko@hcc1.ne.jp 携帯 09086518520）までお願いします。

*持ち物： お椀・箸・コップ・水2ℓ

飲み物（ビール・お酒・その他）の差し入れ大歓迎です。

*その他： 設営準備、鍋奉行等にご協力いただける方は、9時に廃線入り口広場（畑熊商店前）にお越しください。

秋の環境体験学習参加のお願い（再掲）

事務局

逆瀬台小学校3年生の環境体験学習を実施します。支援のため皆様のご協力をお願いします。

○逆瀬台小学校（児童数：2クラス45） 担当：上田威、神野、清水、瀧本

実施日：11月17日（金）

集合：ゆずり葉の森倉庫前の白瀬川広場 9時（12時過ぎに逆瀬台小学校で解散）

場所：ゆずり葉の森（小学校～白瀬川広場～ゆずり葉ピーク～キツネの森～小学校）

学習内容：森の話、環境に関するクイズ、ノコギリ体験（ワッペン作り）、秋の自然観察など

※ご協力いただける方は

瀧本 浩一（takimoto.kouichi@sepia.plala.or.jp）に連絡下さい。

会員動向

事務局

入会： 山城 良仁 さん 今後ともよろしく申し上げます。

「武庫川エコハイク」11月度活動予定

エコグループ・武庫川

■ 第197回「縦断シリーズ⑥武田尾から生瀬・湊谷と桜の園」 一般向き 約9.5km

日 時：11月18日（土）雨天順延（雨天の場合は11月25日（土）に順延します）

集 合：JR 福知山線「武田尾駅」駅前広場 9時30分

2023年度は200回を迎える年で武庫川縦断シリーズとして源流から河口までを歩きます。

今回は流域最大の自然が残る武庫川湊谷を歩きます。V字谷の景観、自然環境、伝承などを

知り、紅葉の溪谷と桜の園を訪ねませんか！

(武庫川生瀬地区工事中、状況次第で終着点「西宮名塩駅」に変更もあり)

★コロナ感染症拡大予防対策で「中止」もあり得ますので最新の情報で確認ください

参加費：100円(保険代、資料代) 申込み：不要(当日集合場所にお越し下さい)

持ち物：弁当、飲み物、雨具 服装：ハイキングの服装、帽子着用軽登山靴

＊お問合せ：携帯 090-7763-6763 (上田)

主催：エコグループ・武庫川 後援：兵庫県(環境部 自然環境保全課)

URL：<http://ecomukogawa.web.fc2.com/> (武庫川エコハイクで検索)

＊スタッフ募集中、お願いどなたでも参加して体験してみてください

< 櫻守ひろば >

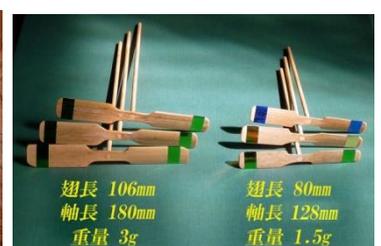
【後輩に伝えたい櫻守の技術・技能】 第8回

④ 良く飛ぶ竹トンボの作り・・・前編

陰山 隆太郎

竹トンボに関わるようになったキッカケは2015年春の「花と緑のフェスティバル」でした。櫻守の会のテントでは、どんぐりの工作や凧作りのコーナーは大賑わいでしたが、櫻守の活動をPRするパネル展示コーナーは閑散として、店番係は退屈して暇つぶしに竹トンボでも作る事にしました。賛同者もいて何匹かの竹トンボができたが上手く飛ばないようだ、自分も1匹作ってみたが、やはり余り飛んでくれなかった。少々悔しかったので、羽根が小さめの1匹と竹材少しを持ち帰って、家でじっくり研究することにした。

持ち帰った竹トンボを計測すると、羽根は長さ160mm・巾20mm、軸は竹ひごで直径3mm程。細い軸を基準にすると羽根が大き過ぎると思ったので、削り直して3/4サイズに縮小する事にした。ヒコーキのプロペラをイメージした薄く軽い羽根ができあがり、室内では軽々と上昇し天井にぶち当たったが、屋外では勢いよく上昇するものの直ぐに回転が止まって落ちてくる失敗作だった。どうやら羽根角(ねじれ)が大き過ぎたのと軽くし過ぎたのが失敗の元凶だったようだ。成功のカギは羽根角と適度な羽根のサイズと重さか？



竹材を切る割る削る等して閃いたアイデアは、竹の表面近くの緻密で比重が重い薄い層だけを使えば薄くても重い羽根になる。削って羽根角を付けるには厚みが足りないが、平たい羽根を成形した後に加熱してねじれば羽根角が付けられる。いかにも竹細工風の工法なのが気に入った。我ながら名案かも！

早速試してみると羽根をねじるのは容易で、飛ばしてみるとかなり飛んだので、以降はこの工法で進める事にした。当初のやり方は、左手で左側の羽根を持ち、右手はライターを持ち一定時間あぶった後、素早くライターを捨て羽根の右側に持ち替えて、目分量でねじって息を吹きかけて冷やすという曲芸みたいなものだった。目分量では思った羽根角にならないのでゲージを使う事にした、角度は10度 12.5度 15度 17.5



度の 4 種類のゲージを製作、使い方は左右の羽根を両手の親指でゲージの斜面に押付けてねじった状態にして、羽根の中央の軸取付け穴周辺をロウソクの炎であぶる手順。これで大中小の羽根角が選べる様になった。

どうせなら良く飛ぶ（滞空時間が長い）トンボを作りたい、野球のホームラン（滞空時間 6 秒程）のように空高く飛ぶ竹トンボを目指す事にしたが、羽根の材料を使いきって研究は中断。我家のクロゼットの隅で埃を被っていた古い「足踏み竹」を発見、よく乾燥した竹材が手に入ったので研究を再開。羽根のサイズ・形状・重さ・羽根角を色々変えて試してみた。回転エネルギーを貯めるのに有利な長い（120mm）羽根のグループは 6 秒前後飛んだものの期待した程ではなかったが、軸に檜の 3mm 角材を使ったトンボは、温度湿度の条件の良い日に手の平が大きい名人が飛ばせば 10 秒超の滞空時間を記録した。羽根の先端部を重くしたグループは回転が付けば長く回るはずであったが、強く廻そうとしても手が滑って十分廻せず殆ど飛ばなかった。この結果から、手で回して十分な回転数が得られる事が何よりも重要だと分った。

（次号へ続く）

会員紹介 早瀬理香子さん

私は 1954 年生まれで、月日が経つのは早いもので、来年で宝塚での生活は 40 年になります。

私には「ふるさと」になる土地がありません。私の父が転勤族であったために、誕生してから 5 回も移動しました。そのためか、私の記憶の中に良い思い出が殆どありません。

4 度目の転勤で大阪に来て、家族旅行で奈良の吉野山に行った時に、民宿で桜吹雪を見た感激が今でも忘れられません。皆さんと一緒に、1 本の桜が宝塚の風景と交わる事を願っています。

何事も慎重な性格ですので、どうぞよろしくお願ひします。



< 活 動 予 定 表 >

月別行事予定表

| 11 月 | | 場 所 等 | 12 月 | | 場 所 等 |
|-----------|---|---------------|-----------|---|------------|
| 11 月 2 日 | 木 | 桜の園 (亦楽山荘) | 12 月 3 日 | 日 | 武庫山の森 |
| 11 月 5 日 | 日 | 武庫山の森 | 12 月 6 日 | 水 | ゆずり葉の森 |
| 11 月 7 日 | 火 | ゆずり葉の森 | 12 月 8 日 | 金 | 桜の園 (亦楽山荘) |
| 11 月 8 日 | 水 | 芋煮会 | 12 月 13 日 | 水 | 桜の園 (亦楽山荘) |
| 11 月 9 日 | 木 | 芋煮会(予備) | 12 月 16 日 | 土 | 武庫山の森 |
| 11 月 15 日 | 水 | 桜の園 (亦楽山荘) | 12 月 19 日 | 火 | 山手台 |
| 11 月 17 日 | 金 | 逆瀬台小 環境体験学習支援 | 12 月 23 日 | 土 | 会報印刷/運営委員会 |
| 11 月 18 日 | 土 | 武庫山の森 | 12 月 24 日 | 日 | 桜の園 (亦楽山荘) |
| 11 月 21 日 | 火 | 山手台 | 12 月 27 日 | 水 | 青葉台 |
| 11 月 25 日 | 土 | 会報印刷/運営委員会 | | | |
| 11 月 26 日 | 日 | 桜の園 (亦楽山荘) | | | |
| 11 月 30 日 | 木 | 青葉台 | | | |

集合時間：桜の園(亦楽山荘) 親水広場 9 時 50 分、武庫山の森 9 時 50 分、他の 3 活動地は 9 時 30 分。

天 候：当日朝 6 時 55 分 NHK TV 天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも降水確率 60% 以上の時は中止します。

5 箇所の活動地の定例活動日程は年度初年間予定表と同じです。

（編集担当：市原 直）